

# 外交防衛委員会

## 委員一覧 (21名)

|     |            |             |             |
|-----|------------|-------------|-------------|
| 委員長 | 長峯 誠 (自民)  | 北村 経夫 (自民)  | 白 眞勲 (立憲)   |
| 理事  | 佐藤 正久 (自民) | 武見 敬三 (自民)  | 福山 哲郎 (立憲)  |
| 理事  | 三宅 伸吾 (自民) | 中曽根 弘文 (自民) | 山口 那津男 (公明) |
| 理事  | 小西 洋之 (立憲) | 中西 哲 (自民)   | 浅田 均 (維新)   |
| 理事  | 三浦 信祐 (公明) | 松川 るい (自民)  | 鈴木 宗男 (維新)  |
| 理事  | 井上 哲士 (共産) | 山田 宏 (自民)   | 大塚 耕平 (民主)  |
|     | 宇都 隆史 (自民) | 羽田 雄一郎 (立憲) | 伊波 洋一 (沖縄)  |
|     |            |             | (会期終了日 現在)  |

## (1) 審議概観

第203回国会において本委員会に付託された案件は、条約1件及び内閣提出法律案1件の合計2件であり、そのいずれも承認又は可決した。

また、本委員会付託の請願7種類80件は、いずれも保留とした。

### 〔条約及び法律案の審査〕

**英国との経済連携の促進** 包括的な経済上の連携に関する日本国とグレートブリテン及び北アイルランド連合王国との間の協定は、我が国と欧州連合離脱後の英国との間で、物品及びサービスの貿易の自由化及び円滑化を促進し、投資の機会を増大させるとともに、電子商取引、知的財産の保護等の分野における協力を強化するものである。委員会においては、本協定締結の意義、本協定が日英の農産品、工業製品等の貿易に及ぼす影響、英国が農産品等のG Iの登録拡大を求めた場合の対応、本協定のデジタル貿易に関する規定と個人情報保護等との関係、英国とEUとの交渉結果により日本企業が受ける影響等について質疑が行われ、討論の後、多数をもって承認された。

**防衛省職員の期末手当の改定** 防衛省の職員の給与等に関する法律の一部を改正する法律案は、一般職の国家公務員の例に準じて、防衛省職員の期末手当を改定するものである。委員会においては、防衛大学校等の卒業生の任官辞退及び中途退職の状況、新型コロナウイルス感染症が防衛大学校等の授業に及ぼす影響、防衛大学校等の教育内容と人材育成の在り方等について質疑が行われ、討論の後、多数をもって可決された。

### 〔国政調査〕

11月19日、イージス・アショアに係る経緯と代替策、駐日外交団等の使用する自動車、自律型致死兵器システム、日米関係、国連における核兵器廃絶決議案、沖縄における米軍の訓練等について質疑を行った。

12月1日、日米関係、イージス・アショアに係る経緯と代替策、集団的自衛権と憲法との関係、退職自衛官の再就職、ODA、経済連携協定における電子商取引に係る規定、普天間飛行場における航空機の運用等について質疑を行った。

## (2) 委員会経過

### ○令和2年11月12日(木) (第1回)

- ・理事の辞任を許可し、補欠選任を行った。
- ・外交、防衛等に関する調査を行うことを決定した。

### ○令和2年11月19日(木) (第2回)

- ・政府参考人の出席をを求めることを決定した。
- ・イージス・アショアに係る経緯と代替策に関する件、駐日外交団等の使用する自動車に関する件、自律型致死兵器システムに関する件、日米関係に関する件、国連における核兵器廃絶決議案に関する件、沖縄における米軍の訓練に関する件等について岸防衛大臣、茂木外務大臣、宇都外務副大臣、宮路総務大臣政務官、小林国土交通大臣政務官、三谷内閣府大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

佐藤正久君(自民)、白眞勲君(立憲)、三浦信祐君(公明)、鈴木宗男君(維新)、浅田均君(維新)、大塚耕平君(民主)、井上哲士君(共産)、伊波洋一君(沖縄)

### ○令和2年11月24日(火) (第3回)

- ・防衛省の職員の給与等に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第7号)(衆議院送付)について岸防衛大臣から趣旨説明を聴いた。

### ○令和2年11月26日(木) (第4回)

- ・政府参考人の出席をを求めることを決定した。
- ・防衛省の職員の給与等に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第7号)(衆議院送付)について岸防衛大臣、茂木外務大臣、宇都外務副大臣、吉川内閣府大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

[質疑者]

小西洋之君(立憲)、浅田均君(維新)、大塚耕平君(民主)、井上哲士君(共産)、伊波洋一君(沖縄)

(閣法第7号)

賛成会派 自民、立憲、公明、民主、沖縄  
反対会派 維新、共産

### ○令和2年12月1日(火) (第5回)

- ・政府参考人の出席をを求めることを決定した。
- ・日米関係に関する件、イージス・アショアに係る経緯と代替策に関する件、集団的自衛権と憲法との関係に関する件、退職自衛官の再就職に関する件、ODAに関する件、経済連携協定における電子商取引に係る規定に関する件、普天間飛行場における航空機の運用に関する件等について茂木外務大臣、岸国務大臣、近藤内閣法制局長官及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

北村経夫君(自民)、白眞勲君(立憲)、小西洋之君(立憲)、三浦信祐君(公明)、浅田均君(維新)、大塚耕平君(民主)、井上哲士君(共産)、伊波洋一君(沖縄)

- ・包括的な経済上の連携に関する日本国とグレートブリテン及び北アイルランド連合王国との間の協定の締結について承認を求めるの件(閣条第1号)(衆議院送付)について茂木外務大臣から趣旨説明を聴いた。

### ○令和2年12月3日(木) (第6回)

- ・政府参考人の出席をを求めることを決定した。
- ・包括的な経済上の連携に関する日本国とグレートブリテン及び北アイルランド連合王国との間の協定の締結について承認を求めるの件(閣条第1号)(衆議院送付)について岸国務大臣、茂木外務大臣、長坂経済産業副大臣、近藤内閣法制局長官及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、承認すべきものと議決した。

[質疑者]

白眞勲君(立憲)、小西洋之君(立憲)、三浦信祐君(公明)、鈴木宗男君(維新)、浅田均君(維新)、大塚耕平君(民主)、井上哲士君(共産)、伊波洋一君(沖縄)

(閣条第1号)

賛成会派 自民、立憲、公明、維新、民主  
反対会派 共産、沖縄

### ○令和2年12月4日(金) (第7回)

- ・請願第279号外79件を審査した。

- ・ 外交、防衛等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- ・ 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。